

三河港工事

クサカのICT
導入現場で見学会

県職員ら約30人参加

愛知県企業庁三河港工
事事務所は28日、ICT
(情報通信技術)を導入
して進めている安城榎前
地区整備工事の現場見学
会を開き、同企業庁や安
城市の職員約30人が参加
した。

見学会では、施工を担
当するクサカ(安城市)
の久村和正現場代理人が
工事概要を説明したあ



と、クサカの技術者をほ
じめ、測量や建機などの
技術協力企業の担当者が
施工の各段階でのICT
技術を実技を交えて説
明。「3次元現況図の作
成」と「3次元設計図の
作成」を愛河調査設計
(名古屋市南区)、MG
バックホウやMCブルド
ーザーなどの「ICT建
機による施工」を太陽建
機レンタル(静岡市)、
「ドローンによる空撮」
をトヨタミ(名古屋市南
区)が担当した。

同整備工事は、愛知県
企業庁発注で、安城市内
企業の市外への流出抑止
や新規産業の誘致を目的
に、2018年4月28日
から20年6月30日の工期
で安城市榎前町に工場団
地の造成を進めている。